

総合物流施策大綱(2005-2009)

「今後推進すべき具体的な物流施策」の検証

政策の効果等

評価の対象 総合物流施策大綱(2005-2009)

- 総合物流施策大綱(2005-2009)に基づき取りまとめられた「今後推進すべき具体的な物流施策」に盛り込まれている施策について、総合的に評価

① 東アジア域内物流の「準国内化」

② 京都議定書の発効による環境対策の強化

③ テロを契機としたセキュリティ確保

柱1：国際物流の推進

- 日中韓連携・日ASEAN連携の推進
- 地域の国際物流ボトルネック解消
- 物流インフラの整備

柱2：環境対策の推進

- グリーン物流パートナーシップ(優良事例の支援、大臣表彰)
- 都市内物流効率化の推進

柱3：セキュリティと効率性の両立

- AEO制度の推進
- ※相互認証に向けた取組みの推進
- ※事業者向けガイドラインの普及

- 総合物流施策推進会議において、計3回、フォローアップを実施
- 「2010年代に向けての物流戦略委員会」における意見等を第三者の知見として活用

評価の結果

- 評価結果及び総合物流施策大綱(2005-2009)策定後の環境の変化等に基づき、総合物流施策大綱(2009-2013)を策定

【評価結果】

- 「今後推進すべき具体的な物流施策」において設定されている119指標(106施策)のうち、他省庁が実施の中心となるものを除外した73指標(72施策)について、進捗状況を確認。
- 全体の67%の指標(AまたはB)について目標を達成。また、全体の18%の指標(C)についても目標達成に向けた成果を示している。

【環境の変化】

- 物流全体の効率性の向上を図る観点から、日本企業の世界規模での最適立地戦略の進展によりグローバル化したサプライチェーンに対応した効率的な物流体系の構築が必要。
- 今後のCO2削減のための国際的枠組み等を見据え、引き続きサプライチェーン全体における環境負荷の低減を図る取組みが必要。
- 今後も、コンプライアンスの徹底、利用運送事業者と実運送事業者の連携強化等が必要。

① 企業のサプライチェーンのグローバル化

② 京都議定書の第一約束期間の開始・ポスト京都議定書の動向を踏まえた環境対策の必要性

③ 安全・確実な物流の確保に対する要請

「総合物流施策大綱(2009-2013)」を策定

柱1：
グローバル・サプライチェーンを支える効率的物流の実現

柱2：
環境負荷の少ない物流の実現等

柱3：
安全・確実な物流の確保等

主な課題	今後の対応方針
<p>物流システムは、荷主、物流事業者、施設管理者、行政機関、地域住民、消費者、海外の国や企業等、多様な関係者が密接に連携を図りながら、それぞれの主体の取組みが最大限効果を発揮できるよう連携・協働を深めながら取り組むことが重要である。以上を踏まえ、以下に掲げる各目標に基づく施策を推進する必要がある。</p>	
<p>●企業のサプライチェーンのグローバル化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジアを中心に分散する事業拠点間の輸送コスト等の低減が一層重要になっている。 ・高いセキュリティ・レベルの維持と物流効率化の両立も重要課題。 	<p>●グローバル・サプライチェーンを支える効率的物流の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政府間対話等を通じたアジアにおける広域的な物流環境の改善 ・効率的でシームレスな物流網の構築
<p>●京都議定書の第一約束期間の開始・ポスト京都議定書の動向を踏まえた環境対策の必要性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策の必要性がより一層増大している。 	<p>●環境負荷の少ない物流の実現等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輸送モードごとの総合的な対策、モーダルシフトを含めた輸送の効率化 ・環状道路の整備 ・地方公共団体、荷主、物流事業者等の多様な関係者の連携による取組み
<p>●安全・確実な物流の確保に対する要請</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全・確実な輸送がゆらぎつつあり、対応が必要とされている。 ・トラックの重大事故防止、海上輸送路の安全確保が課題となっている。 ・災害に強い交通網確保、災害時の早期普及が重要となっている。 	<p>●安全・確実な物流の確保等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用運送事業者と実運送事業者の連携強化 ・大型トラックの車両安全対策、運航管理の徹底等 ・航行安全の推進や海賊行為への適切な対応